

江別市 予算案

別冊 えべつ未来戦略

えべつ未来づくりビジョン

「えべつ未来づくりビジョン」は、「えべつまちづくり未来構想」と「えべつ未来戦略」で構成されます。

「えべつまちづくり未来構想」では、江別市のまちづくりの基本理念や、めざす将来都市像、そしてそれを実現する手立てである「まちづくり政策」を示しています。

「えべつ未来戦略」は、江別市の持つ特性や優位性を活かして、まちの魅力を高めていくことにつながるテーマを設定し、そのテーマを実現するための手立てを重点的・集中的に取り組んでいくことを示しています。

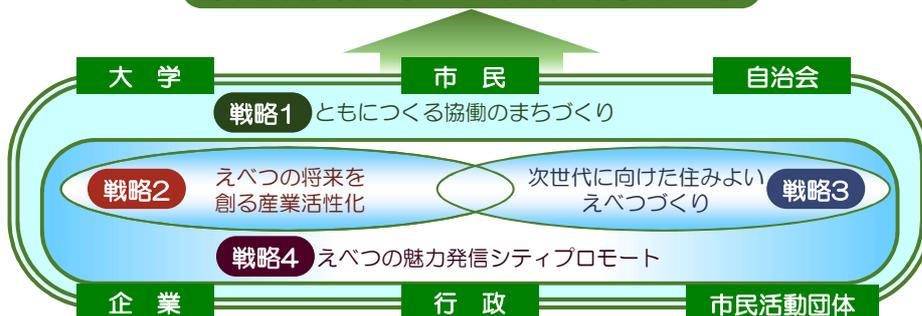
まちづくり政策と未来戦略

えべつまちづくり未来構想
将来都市像『みんなで作る未来のまち えべつ』



えべつ未来戦略

将来都市像『みんなで作る未来のまち えべつ』



1A

多様な主体が協働するまちづくり

4,416千円

市民、自治会、市民活動団体、企業、大学、行政など多様な主体や高齢者をはじめとする様々な世代が、それぞれの得意分野や豊かな経験・知識等を活かし協働するためのネットワークづくり、組織づくりを促進し、協働によるまちづくり・人づくりに取り組むことで、協働の気運をさらに高め、江別市における協働推進の環境を整備します。

協働を知ってもらう啓発事業

1,020 千円

未来のまちづくりを担う子どもたちに協働の理念を知ってもらうため、リーフレットなどを作成し、小学4年生・中学2年生に配布します。
また、小学4年生向けに出前講座を行います。

- ◆ 小学4年生へのリーフレット配布
- ◆ **新規** 中学2年生へのパンフレット配布
- ◆ 出前講座（小学4年生向け）



協働を知ってもらうリーフレット



江別市民活動見本市

市民協働推進事業

3,254 千円

市民協働によるまちづくりを推進するため、市民活動団体の活動を支援します。

- ◆ 協働のまちづくり活動支援事業（公募による市民活動団体の取組への補助）
- ◆ 市民活動団体の活性化促進
- ◆ 市民活動情報の発信

自治会活動等支援事業

142 千円

地域活動（自治会・市民活動など）が活性化することを目指し、地域の活動を担う人材育成を支援します。

- ◆ えべつ地域活動運営セミナーの実施
- ◆ **新規** 女性対象セミナーの実施



自治会活動「児童クラブ学童見守り隊」



えべつ地域活動運営セミナー

1B

大学が活躍するまちづくり

4,886千円

江別市の特性として市内に4つの大学があり、これらの大学及び学生が、それぞれの得意分野を活かして、地域課題の解決やまちの活性化のために、様々な分野で活躍するまちづくりを進めます。

大学版出前講座支援事業

44 千円

市内大学の研究機能を活かし、地域との協働のまちづくりを進めるため、地域でまちづくりを考える機会として、大学教員が地域へ出向いて実施する出前講座を支援します。

- ◆ 出前講座の登録
- ◆ 出前講座の周知・広報
- ◆ 出前講座の開催調整



大学連携事業報告会

大学連携

学生地域活動支援事業

325 千円

市内4大学の学生によるまちづくりや地域活性化に資する活動に対し補助金を交付します。

- ◆ 江別市大学連携学生地域活動支援事業補助金（上限10万円）
- ◆ えべつ未来づくり学生コンペティションの開催（学生の研究発表・隔年開催）

大学連携調査研究助成事業

3,039 千円

市内4大学の教員による江別の地域活性化や課題解決につながる研究事業に対し補助金を交付します。

- ◆ 江別市大学連携調査研究事業補助金（上限100万円）
- ◆ 大学連携事業報告会の開催

学生地域定着自治体連携事業

道内8自治体との広域連携による協議会を運営し、市内大学に通う学生が行う地域活動や研究等について、受入先とのマッチングを行います。

平成27年度補正予算に前倒し計上（4,892千円）

- ◆ 学生地域定着推進広域連携協議会の運営
- ◆ 学生の活動等と受入先のマッチング支援
- ◆ 学生の活動支援



学生地域活動の様子



ふるさと江別塾

えべつ市民カレッジ（四大学等
連携生涯学習講座）事業

1,478 千円

市内の4大学と市が協働で実施しているふるさと江別塾と大学自主公開講座を「えべつ市民カレッジ」として総合的に情報を提供します。

- ◆ ふるさと江別塾開催
- ◆ えべつ市民カレッジの市民向けPR
拡大（開催スケジュールを広報えべつに折込）

2A

産業間連携等による産業の活性化

24,481千円

それぞれの産業や企業単独ではなく、江別市の特徴的な取組である産学官連携・農商工連携を強化し、多様な主体が連携して地域に根差した産業集積を図るとともに、大学・研究機関に恵まれた江別市ならではの知的資源や学生の力を活かした産業の活性化を目指します。

経済活動広報事業

900千円

市内企業による商品開発、人材育成等の取組を紹介する記事をフリーペーパーや広報えべつに掲載します。

- ◆ PR記事作成・掲載委託
(年6回、フリーペーパーへ掲載予定)
- ◆ **新規** 広報えべつを活用した
市内企業紹介(年6回予定)



江別経済ネットワーク例会



旧ヒダ工場「EBRI」

江別経済ネットワーク事業

679千円

大学・研究機関・企業などが参加する江別経済ネットワークの活動を支援します。また、経済ネットワークでの製品開発の取組をPRします。

- ◆ 江別経済ネットワーク活動支援
- ◆ 製品開発の取組PR
- ◆ **新規** 旧ヒダ工場「EBRI」を活用した市民向けイベントの開催

商工業活性化事業

9,320千円

地域経済の活性化のため、新商品の開発や地域イベントの開催等を支援します。

また、商店街建築協定に基づく店舗改装や商店街が整備する共同施設建設へ助成を行います。

- ◆ 商工業活性化事業に対する補助金
- ◆ 「イベント事業」「地域資源による製品等開発事業」他
- ◆ 商店街景観向上に向けたレンガ装飾への補助金
- ◆ 商店街が整備する共同施設建設への補助金



北海道産品取引商談会

食を軸とした観光誘客
・地場産品販路拡大事業

食を中心とした江別産品の掘り起こしと高付加価値化を図り、観光の振興と地場産品の販路拡大を推進します。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (473千円)

- ◆ 札幌地下歩行空間等でのマーケティングテスト販売
- ◆ 北海道産品取引商談会
- ◆ 江別産品試食評価相談会
- ◆ 江別特産品フェア(東京都内で実施予定)開催支援



どさんこプラザ札幌店でのマーケティングテスト販売

2A

産業間連携等による産業の活性化

野幌駅周辺地区商店街
活性化促進事業 7,308 千円

江別の顔づくり事業（街路事業）に伴う野幌商店街の再編整備促進のため、商店街の要請により出店したテナント等の出店経費を助成します。

- ◆ テナント改装費補助
- ◆ テナント家賃補助
- ◆ 商店街再編整備コーディネーター配置委託



JR野幌駅



商店街参入促進セミナー

商店街参入促進事業 750 千円

学生、地域住民、高齢者によるコミュニティー活動や趣味や特技を活かした事業活動など、商店街への参入を促進するため、各種支援制度や成功事例等を紹介するセミナーの開催、参入希望者への相談事業を行います。

- ◆ セミナー開催
- ◆ 相談事業

総合特区推進事業 5,524 千円

北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区（フード特区）を北海道や札幌市等と連携して推進し、食品の付加価値を高める研究・産業都市への発展を図ります。

- ◆ 企業の海外市場開拓に対する支援
- ◆ フード特区の取組のPR活動

平成27年度補正予算に一部前倒し計上（6,500千円）

- ◆ 食の臨床試験活用企業への機能性食品開発支援



えべつ健康カード（食の臨床試験）



上空から見たRTNパーク

2B

農業と第2次産業・第3次産業との連携による広域的な展開

84,122千円

江別市の基幹産業の一つである農業が、第2次産業・第3次産業と連携して実施する江別産農畜産物の高付加価値化の取組や立地環境を活かした食関連産業の集積を図るとともに、江別産の「食」について市内・道内はもとより、道外・海外といった広域的な市場ニーズに合わせた販路拡大への取組などを支援します。

企業誘致推進事業

1,693 千円

札幌市に隣接した立地環境、高速道路や鉄道等で札幌や空港・港湾に直結する交通、フード特区の指定、さらには研究機関や4つの大学が市内に集積するなど、江別市の優位性を活かした積極的な企業誘致を推進します。

- ◆ 企業誘致パンフレット作成
- ◆ 企業誘致活動経費（旅費等）

企業立地等補助金

79,721 千円

江別市に立地した企業に対して、条例に基づき補助金を交付します。立地補助、雇用補助、下水道使用料補助、設備更新補助の4つの種類があります。



都市と農村交流事業

江別産農畜産物の地産地消や、生産者と市民の交流を支援します。また、市内だけでなく近隣にも江別の農産物ファンが拡大することを目指し、積極的にPRします。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (1,800千円)

- ◆ 直売所マップの作成・スタンプラリーの実施
- ◆ 収穫体験ツアーの実施
- ◆ 「えべつかあさんブランド」認証シール作成補助
- ◆ **新規** 農産加工品開発等支援



都市と農村交流事業 バスツアー（収穫体験）

江別産農畜産物
ブランディング事業

江別の小麦・黒毛和牛など地域ブランドの維持・拡大や安定供給に取り組みます。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (2,640千円)

- ◆ 黒毛和牛育成支援
- ◆ 小麦品種「きたほなみ」の作付を確保するための助成



新規 6次産業化支援事業

2,708 千円

江別産農畜産物を使った製品開発に対する助言、市場調査、情報発信など6次産業化に係る活動支援を行います。

- ◆ 地域おこし協力隊を活用した6次産業化支援



参考

他の戦略・プロジェクトと重複する事業

総合特区推進事業 【戦略2A】

(5,524千円)

2C

雇用の創出と人材育成の支援

12,001千円

「働きたいまち・えべつ」・「企業が立地したいまち・えべつ」を目指して、企業にとって魅力的な立地環境を整備するなど、企業立地の促進による雇用創出と、企業が必要とする労働力を確保するための就労支援・人材育成に一体的に取り組みます。

働きたい女性のための 就職支援事業

働きたい女性と、女性の労働力を求める企業をつなぎ、女性の社会参加向上と企業の雇用拡大を図ります。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (22,061千円)

- ◆ 有給研修・市内企業における実習
- ◆ 就労相談窓口の設置(週1回)
- ◆ 女性向け就職支援セミナーの開催



高校生就職支援事業

2,500千円

就職を希望する市内高校の生徒に対して、就業体験や企業説明会等の機会を提供し、就職を支援します。

- ◆ 就業体験
- ◆ 面接指導・研修
- ◆ 企業説明会

有給インターンシップ等 地域就職支援事業

市内企業による大学生有給インターンシップ受入れを支援します。

大学生は収入を得ながら様々な職種を体験でき、受入企業は当面の労働力と将来的な人材確保が期待できます。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (13,992千円)

- ◆ 有給インターンシップ受入企業の負担助成
- ◆ 研修拠点の運営
- ◆ **拡大**(研修時の交通費支給)

市内大学等 インターンシップ事業

413千円

市内大学と連携し学生をインターンシップ実習生として受け入れることにより、職業意識の向上と市政への理解を促進するとともに、将来、市や市内で活躍できる人材を育成します。

- ◆ 市内大学の学生インターンシップ受入れ(3か月間(実働30日)、10名程度)

介護人材育成事業

介護分野への就労を希望する方に対して、資格の取得や市内事業所への就労を支援します。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (2,796千円)

- ◆ 研修・介護事業所での実習
- ◆ 資格取得支援
- ◆ 説明会・事業所見学会の実施



障害者就労相談支援事業

9,088千円

障がい者の就労に関する相談、企業の障がい者雇用に関する相談窓口を設置し、障がい者の社会的自立を促進します。

- ◆ 障がい者や企業からの総合相談、障害福祉サービスとのマッチング
- ◆ 就労者への職場巡回、来所相談等による定着支援

参考

他の戦略・プロジェクトと重複する事業

企業立地等補助金 【戦略2B】 (79,721千円)

待機児童解消対策事業 【戦略3A】 (165,706千円)

よつば保育園建設整備事業 【戦略3A】 (81,273千円)

2D

地域資源の活用による観光の振興

17,697千円

石狩川や野幌森林公園などの豊かな自然、地場産品、公共施設や歴史的建造物など、既存の地域資源を再評価し、観光資源として有効活用するとともに、大都市である札幌市に隣接しているという地の利を最大限に活かした、江別市ならではの観光を推進します。

地域発見魅力発信事業

5,351 千円

江別市の観光ルートの紹介や健康ウォーキングマップの作成、体験型イベントの実施などを通じて、江別市の魅力を効果的に発信し、観光客の誘致を図ります。

- ◆ 健康ウォーキングマップ（江別駅周辺）の更新
- ◆ ノハナショウブ群生地保存活用
- ◆ **新規** リアル謎解きゲーム開催による周遊促進
- ◆ **新規** 地域おこし協力隊による観光事業支援



健康ウォーキングマップ



アンテナショップGET'S壁面黒板チョークアート

江別アンテナショップGET'S
管理運営事業

9,699 千円

旧ヒダ工場（EBR1）内アンテナショップGET'Sの管理運営を通して、江別の観光・物産の魅力を発信します。

- ◆ アンテナショップ管理運営委託
- ◆ 市内大学生と連携した壁画黒板チョークアートの実施



江別観光協会補助金

2,647 千円

江別観光協会が取り組む江別市の観光プロモーション活動を支援し、観光客の増加を図ります。

- ◆ 観光パンフレット、観光名刺の作成費補助
- ◆ 観光ボランティアガイド事業の補助
- ◆ イベント等でのPR経費への補助



観光ボランティアガイド事業「まち歩き」

参考

他の戦略・プロジェクトと重複する事業

都市と農村交流事業 【戦略2B】

3A

社会全体で子どもを産み育てる環境づくり

316,108千円

子どもを産み育てる環境を充実させるとともに、多世代が関わり合いながら、社会全体で子育てをサポートする環境をつくることで、「子育てしながら働きやすいまち」「子どもを産み育てやすいまち」をめざし、子育て世代の定住促進に取り組んでいきます。

待機児童解消対策事業

165,706 千円

0～2歳までの待機児童の解消に向け、受け皿となる小規模保育施設等に対し、開設経費や人材確保、運営費補助などにより支援します。

- ◆ 保育従事者の養成
- ◆ 小規模・事業所内保育施設の運営補助
- ◆ 施設改修補助
- ◆ **拡大** 1施設増加（H28.10月予定）



よつば保育園建設整備事業

81,273 千円

老朽化した白樺保育園と若草乳児保育園を統合園として建設し、0歳～5歳までの就学前児童への一貫した保育サービスを提供します。

- ◆ 統合園外構工事、備品等整備
 - ・施設名 よつば保育園（平成28年秋頃開園予定）
 - ・定員140人（平成29年4月から）

新規 いのちを育むイベント事業

221 千円

広く様々な年代の市民が、次の世代の大切な命を育むことに関心を持ち、理解を深めてもらうために、年度ごとにテーマを決めてイベントを開催します。

- ◆ 「妊娠」をテーマにしたイベントの実施（マタニティヨガ、E-リズムの体験会、健康相談、講演会など）



「ぼこ あ ぼこ」で遊ぶ親子

親子安心育成支援事業

（子育てひろば事業）

26,885 千円

商業施設内に開設した子育てひろば『ぼこ あ ぼこ』を運営します。季節や天候を問わない室内型で、大型遊具やクライミングウォールなどを備え、子どもが自由に遊べる空間を提供します。

- ◆ 子育てひろば『ぼこ あ ぼこ』
 - 原則無休 9:30～17:30 利用料無料
 - 0歳～小学校3年生まで（保護者同伴）
 - （図書コーナーは小学校6年生まで）

あそびのひろば事業

2,921 千円

地域の子どもの遊び場として、また、子育てに関する情報交換や親子の交流の場として、市内全域で月に1～2回開設します。

また、民生委員・児童委員や子育てサポーターに協力いただき、出前型のあそびのひろばを提供します。



保育料の独自軽減

「えべつ・安心子育てプラン（江別市子ども・子育て支援事業計画）」に基づき、子育て家庭への経済的負担を考慮し、引き続き保育料の軽減を図ります。

- ◆ 市の独自軽減率 26.03%



あそびのひろば「あさひ」

3A

社会全体で子どもを産み育てる環境づくり

小中学校学習サポート事業

9,327 千円

退職教員などを活用し、複数の教員が指導するチームティーチングや、補充的学習を実施することで、子ども達の学力向上に取り組みます。

- ◆ 複数教員による指導（小・中学校）
- ◆ 夏季・冬季休業中の補充的学習（小・中学校）
- ◆ 放課後の補充的学習（中学校）



チームティーチング 大麻泉小



児童生徒体力向上事業 出前授業

児童生徒体力向上事業

657 千円

北翔大学の協力のもと、小学校低学年向けに基礎的な運動を継続的に行える「朝運動プログラム」を実施します。

- ◆ 朝運動プログラムの実施（文京台小）
- ◆ 出前事業の実施（3校予定）
- ◆ 走り方教室の実施



小中学校外国語教育支援事業

29,118 千円

より低学年から英語に慣れ、コミュニケーション能力の素地を養うため、英語を母国語とする外国語指導助手により、小学校全学年で外国語活動を行います。

また、中学校の英語の授業時に、外国語指導助手を派遣し、チームティーチングを行います。
(H28～小・中学校事業統合)



外国語指導助手による外国語活動



退職教員による放課後の補充的学習

3B

駅を中心とした暮らしやすいまちづくり

669,167千円

(えべつ版コンパクトなまちづくり)

江別市のまちの特性に合わせた駅周辺の活性化を進め、魅力ある住みよいまちを実現するとともに、様々なライフスタイルに対応するため、駅周辺の利便性を向上させることで、誰もが暮らしやすいまちづくりに取り組んでいきます。

江別の顔づくり事業
(土地区画整理事業)

609,606 千円

土地区画整理事業等により野幌駅周辺地区を整備し、安全で快適な都市生活の充実を図ります。

- ◆ 土地区画整理事業
野幌駅前南口広場整備、物件補償ほか



野幌駅前南口広場完成イメージ図



バス実証運行（平成27年度）

公共交通利用促進対策事業

4,569 千円

バスの利便性や交通機能の向上のため、バス実証運行の実施結果を踏まえ、駅を中心としたバス路線の再構築に向けた検討、交通計画の策定を行います。

- ◆ **新規** バス路線再構築の検討
- ◆ **新規** 交通計画の策定

大麻地区住環境活性化事業

4,992 千円

高齢者等を含む多様な方々にとって住みやすい住環境が維持されるよう、大麻地区の活性化を図る取組を支援します。

- ◆ **新規** 地域おこし協力隊による大麻地区活性化支援

平成27年度補正予算に一部前倒し計上（1,608千円）

- ◆ 住み替え相談窓口の運営
- ◆ ホームページ等による情報発信



大麻地区 市街地



大麻地区 ラベンダーロード

新規 住宅取得支援事業

50,000 千円

多世代同居等による転出抑制、多子世帯への転入支援・転出抑制のため、住宅取得費、リフォーム費用の一部を助成します。

- ◆ 親と同居又は近居のための住宅取得費用助成
- ◆ 親と同居するためのリフォーム費用助成
- ◆ 多子世帯への住宅取得費用助成

4A

ニーズにあわせた効果的な情報発信

36,613千円

情報収集と発信の仕組みを再構築して江別市の情報戦略を確立し、対象と目的を明確化することで、ニーズにあわせた効果的な情報発信に取り組んでいきます。特に、まちの魅力を高めるために重点的に推進する取組を積極的にPRし、市民や企業などの主体と行政が、一体的に情報発信に取り組むことで、「戦略1」から「戦略3」までの効果的なプロモーションの推進を図るとともに、江別市の認知度向上をめざします。

ウェルカム江別事業

2,625 千円

交通の利便性や数多くの公園などの快適な住環境、充実した教育体制、特色ある産業など、江別市の魅力を育て世代にPRし、転入者の増加を目指します。

- ◆ えべつタウンマップの作成
- ◆ 転入促進パンフレットの作成
- ◆ 大学生による江別プロモーション動画の作成支援



大学生による動画作成風景



Facebookページ「ずっと、もっと、えべつ」

えべつシティ
プロモーション事業

3,833 千円

江別市の認知度とイメージを高めるための取組を総合的・戦略的に実施するため、市民と行政が一体となったプロモーションを実施します。

- ◆ 江別シティプロモート推進協議会の運営
- ◆ フリーペーパーを活用した情報発信
- ◆ **拡大** スマホアプリを活用したイベントの実施

ふるさと納税普及促進事業

30,155 千円

ふるさと納税制度の普及・促進を図るとともに、江別市及び江別産商品PRのため、ふるさと納税を実施してくれた方（寄附者）に対し江別特産品を贈呈します。

- ◆ ふるさと納税者（寄附者）への特産品贈呈
- ◆ ふるさと納税サイト（ふるさとチョイス）の活用
- ◆ **新規** ふるさと納税管理システムの導入



ふるさと納税「江別市の特産品カタログ」

参考

他の戦略・プロジェクトと重複する事業

協働を知ってもらう啓発事業 【戦略1A】 (1,020千円)

市民協働推進事業 【戦略1A】 (3,254千円)

総合特区推進事業 【戦略2A】 (5,524千円)

江別産農畜産物ブランディング事業 【戦略2B】

地域発見魅力発信事業 【戦略2D】 (5,351千円)

江別アンテナショップGET'S管理運営事業 【戦略2D】 (9,699千円)